

## リバー レース通信



### 第1号

## 【 レースのつけ方 】

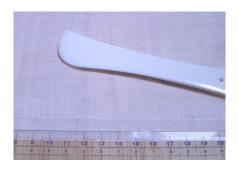
#### はじめに

- レースは縫う前にアイロンでシワを伸ばし、曲がっているところは真っ直ぐ に直しておきます。
- ・はぎ目は模様のきりのよいところで入れましょう。また、襟などに使用する場合は左右の柄が同じように出るようにします。(上下に使う場合も同じ)
- ・縫い代は始末の方法によって幅が変わるので、事前に決めておきましょう。
- 必ず縫う前にしつけ糸で『しつけ』をしましょう。
- お人形の服を縫うときは無理にミシンを使う必要はありません。 (手縫いの方が失敗したときにほどきやすいです)

#### I 片縁レースを布端に付ける

(薄い布地/3つ折り仕上げ)

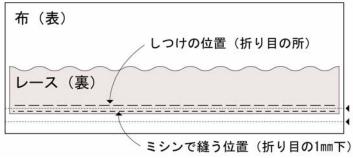




① 3つ折りし易いように布の裏面に へうで印を付ける。薄い布の場合 同幅にする。(例 7 mm + 7 mm)



② アイロンで折り目を付ける。



③ アイロンで付けた折り目を開き 左図のように表同士を合わせ、しつけをする。

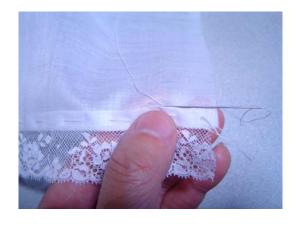
折り目



- ④ ミシンで縫う。
- ⑤ しつけをとる。



⑥ 3つ折りに折り直してから、しつけ。



① 手縫いで裏側をまつる。

#### 《縫い方》

- 1. 糸の端に玉結びをして、3つ折りの中に針を通し、針先で表地の織り糸を1~2本すくう。
- 2. 次に糸が出ているところの手前の3つ折り の中を通し、3~4mm進んだ先で針先を出し、 また表地をすくう。[写真参照]

☆この方法だと糸が3つ折りの中を通るので裏側は糸が かくれてきれいです。

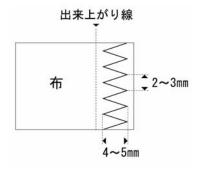
# ■ 片縁レースを布端に付ける(厚い布地/ジグザグミシン仕上げ)







① 折り易いように、布の裏面に へラで印を付ける。今回はジ グザグミシンで始末するの で縫い代は1cm。





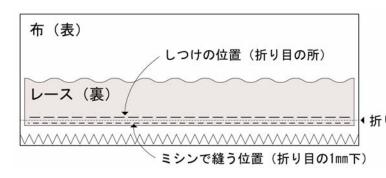
② ジグザグミシンがきれいに縫えるか、同じ布でテストします。また、針目の幅と間隔が図のようになるように調整します。 うまく縫えない場合はミシンの押さえを「たち目かがり押さえ」などに交換します。その場合、あとで縫い代を切りませんので、縫い代の幅は7mmになります。



③ 縫い代の中央にジグザグミシンをかけます。縫い終わったら余分な縫い代は縫い目近くで切り落とします。



④ アイロンで折り目を付ける。



⑤ アイロンで付けた折り目を開き 左図のように表同士を合わせ、 しつけをする。



- ⑥ ミシンで縫う。
- ⑦ しつけをとる。
- ⑧ 出来上がりに折ってしつけ。



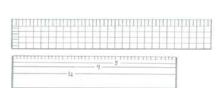
⑨ 表から裾の 1 mm上に落としミシン。



## コラム【あると便利な道具】



●縫い針「四の五、きぬくけ」 細く、適度な長さ(45.5mm)があるので縫うのが楽です。針 先が鋭いものを選ぶとまつり 縫いが楽です。



●方眼定規とパッチワーク定規 縫い代を計ったりするときに使用。 30cmと15cmの2本あると便利。 ヘラで印を付けるときは木板の上 ですると滑らなくて良い。

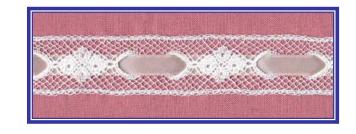


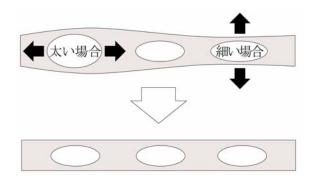
●マグネットピンクッション 主にマチ針に使用。 磁石がついているのでポイ と投げるだけでくっつきま す。受け皿タイプもあり。



●ボビンボックス スポンジの中敷がボビンを固定し、糸絡みを防ぎます。 透明ケースで収納状態が一目でわかります。

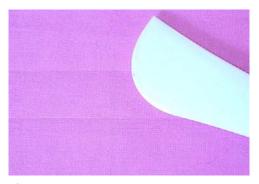
#### Ⅲ はしごレースとリボンの付け方



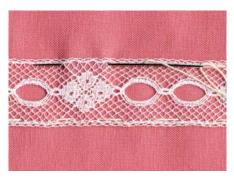


① レースが真っ直ぐになるよう手で引っ張り、 形を整えてから、アイロンをかける。

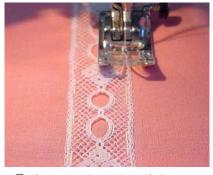
☆レースの際を縫うので曲がっていると、そのまま 縫い付けることになってしまうため。



② レースを縫い付ける位置に、ヘラで 印を付ける。



③ 写真のようにレース両端の 1 mm 内側にしつけをする。《曲がらないように注意!》



④ ミシンでしつけの外(レースの際)を縫う。《外れないように注意!》

⑤ しつけをとる。

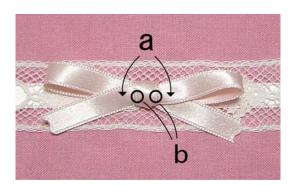


⑤ リボンを通す。とじ針にリボンを通し、セロテープなどで止めてから、レースに通していく。



① リボンが抜けたり、たるんだりしないように、両端を 手縫いで止める。長い場合は見えない部分

を数箇所止める。



⑧ リボンを結ぶ場合は

1. 根元を手縫いで止める。(a)

2. リボンを結ぶ。

3. ほどけないように、結び目の両端の 隠れる部分(b)を手縫いで止める。

